

総合工学委員会・機械工学委員会合同
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会小委員会の設置について

分科会等名：安全におけるリスクアプローチ適用検討小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○総合工学委員会 機械工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員若しくは会員又は連携会員以外の者
3	設置目的	<p>安全目標の検討小委員会では、3期にわたり工学システムの社会安全目標について検討を行い、24期に提言としてとりまとめた。</p> <p>提言では、安全目標の指標としてリスク指標を採用する方法を提案しているが、リスクの捉え方やアセスメントの具体的手法に関しては、対象分野によって異なっており、その社会実装には、検討すべきことが残されている。</p> <p>本小委員会は、工学システムの社会安全目標の設定・運用に活用するリスクアプローチのあり方に関して、工学システムの設計から運用・廃棄までの各ステージにおける、リスク評価のフレームワークや具体的手法について検討を行い、その有効性と課題を明らかにして、工学システムの社会安全目標の実装に資する。</p>
4	審議事項	<p>1. 各工学システムにおけるリスクアプローチの適用範囲</p> <p>2. 各工学システムにおけるリスクアプローチの課題とその対応</p> <p>に係る審議に関すること</p>
5	設置期間	令和3年1月28日 ～ 令和5年9月30日
6	備考	※事実上24期からの継続